

望郷だより

社会福祉法人更生会
望洋の里広報誌

介護施設の現状について

近年、少子高齢化が益々進行する中で、持続可能な社会保障制度の確立を図る為、国は消費税のアップ、介護報酬の大幅減額、そして入居基準の見直し、高所得者の自己負担増を実施した。又、現在介護現場の離職が大きな問題となっており、介護離職を無くす為に高齢者施設を増設しようとしている。然し箱物を増やすだけで果たして離職ゼロに出来るかどうか疑問である。

今介護の現場では、人材不足が甚だしく施設を作っても職員不足で定員割れでオープンしている所もあると聞く。都会ばかりでなく、田舎でも同様で、人口減と共に高齢者の重度化が都会より進んで居り、3Kの職場という認識は益々進んでいる。それと同時に職場の人間関係が離職に大きく影響しているのも大きな問題である。これから団塊の世代が七十五才を迎える二〇二五年頃に向けて、介護人材不足が更に大きな課題となりつつある。

園長 中村 幸盛

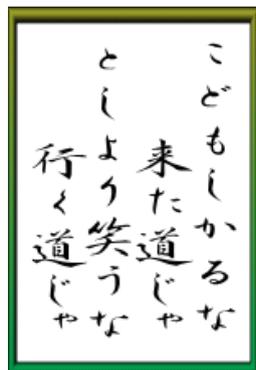
望洋の里家族会について

望洋の里の入居者家族によって組織する「望洋の里家族親睦会」があります。この会は、入居者家族間の親睦と融和を図り、望洋の里が実施する各種年間行事に積極的に参加協力し、入居者の処遇向上に努めることを目的としています。



毎年四月に総会と職員との懇親会が実施され、介護・福祉に関する情勢や望洋の里の事業実績の報告と、担当している職員の方との交流で、介護保険を利用して生活する入居家族の現状を理解する場になっています。それ以外にも様々な行事が行われますが、できるだけ多くの会員が出席し、入居者及び職員との交流を積極的に図れるよう、今後も取り組んで参りたいと思います。

望洋の里家族親睦会 会長 内田 正恒



平成 28 年 4 月 1 日
再刊第 2 号
発行責任者
園長 中村幸盛

宮脇小学校より車椅子の寄贈

平成二十八年一月十二日、宮脇小学校の生徒の皆さんより、車椅子を寄贈していただきました。



利用者と園長から感謝の挨拶

これは、アルミニウム缶や缶飲料のプルタブを集めて金属のアルミニウムを再生する工場に原料として購入していただいた資金で、福祉施設等に車椅子を贈る活動をしている団体に、生徒の皆さんが参加していただいた車椅子だそうです。



寄贈の車椅子

この車椅子一台につき、一トン以上の缶やプルタブを集めることが必要だそうです。

生徒の皆さんが、何年もかけて大変なご苦労を続けて集めていただいたことを想い、感謝の気持ちを込めて大切に使用させていただきます。

介護老人福祉施設 主任生活相談員

大村 孝一

川辺より施設見学

平成二十七年十月五日、秋のうららかな日に、川辺町平山にある平山上中老友会の十七名の皆様が、望洋の里の施設見学いらっしやいました。



平山上中老友会の皆様

毎年、会員旅行に高齢者・福祉施設等の見学を盛り込んでいらっしやるそうで、今回は会長の山崎様が、望洋の里のホームページをご覧になって見学のお話をいただきました。

当日は施設内の見学と説明だけでなく、平成二十七年四月より大きく変わった介護保険の制度を中心に、地域包括ケアシステム等の高齢者を取り巻く様々な問題などにも熱心に耳を傾けていただき、質疑応答や職員へのねぎらいの言葉や見学と説明に対する感謝の言葉などもいただきました。

このような施設見学や説明会には積極的に対応いたしますので皆さんお気軽においでください。

副園長 有村 信治

楽しいデイサービス

様々な方々が慰問に訪れて下さる中、平成二十八年四月に、社会福祉協議会を通じて、初めて国際交流が実現されました。沖縄県より、キリスト教会の牧師である



クリス・エア牧師

会等で交流を深めました。

ご利用者の方々も実際の英語に少し緊張しながらも、負けじと「からいも頼娃語」で楽しく交流できた様子でした。



英語の歌のプレゼント

今後、沢山の交流ができるよう皆様の参加をお待ちしております。

通所介護事業所

主任生活相談員 西元 一成

ホームヘルパー募集中

前号にて事業所の新体制の意気込みを掲載したばかりでしたが、この三月に異動や退職があり、只今ヘルパー職員を募集中です。介護福祉士の資格またはホームヘルパー二級以上か介護職員基礎研修以上を受講していることが条件です。



在宅介護の三本柱は、身体介護(排泄、入浴、食事介助)、生活援助(調理、掃除、買物)と相談援助です。身体介護は利用者の身体に触れる行為、生活

援助は家事など衣食住を中心とした生命活動に付随して行われる行為で、身体介護と生活援助が両輪となつて、利用者の生活を支援するケアサービスです。

援助を必要としている人たちが生活している場所で、その人たちの生活の基盤を支える「頼られる」ヘルパーを目指しませんか。

訪問介護事業所

サービス提供管理者 中村 めぐみ



新年度を迎えての抱負

「いつまでも元気に住み慣れた地域で暮らしたい」を実現できるように介護や医療の専門家として、地域の皆様方と一緒に高齢者の方々を支援させていただける私達でありたいと考えています。

要介護、要支援と認定された方、これから申請される方が、在宅サービスを適切に利用できるよう、ご本人やご家族様の希望をおうかがいして、各関係機関との連携を密に行い、安心して暮らしていけるように、お手伝いいたします。

四月から磯崎美鈴がケアマネジャーとして従事することになりました。まだまだ未熟ではありますが、持ち前の明るさを加え、新たな二人で皆様のお役に立てるよう一生懸命頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願いたします。



成元 睦子

磯崎 美鈴

居宅介護支援事業所

管理者兼介護支援専門員 成元 睦子

訪問入浴介護事業所休止へ

平成七年一月開設以来、皆様にご愛顧いただきました訪問入浴介護事業所のサービスを、平成二十八年二月末日で休止させていただきます。

これは、入浴中に大きな体調不良等が予想される方等に、組み立て式の浴槽と給湯ポイラーを設置した特殊車両で、ご利用者のご自宅までうかがい、ご入浴いただくサービスです。



訪問入浴車

訪問入浴介護は、全国的にご利用者や事業者が減少しており、望洋の里も、近くに提供事業者の無い知覧、枕崎、喜入等まで提供範囲を広げていましたが、諸事情により休止の決断をいたしました。

ご利用中の多くの方は、鹿児島市内に拠点のある事業所が対応いただきました。ご利用者皆様にご挨拶に伺った際、多くの方が、「寂しくなるね」とおっしゃいました。

今後、このサービスに代わる皆様にお役に立つ貢献事業を考えていく所存です。



副園長 有村 信治

地域住民と連携した防災管理

当施設の入居者様は、日常生活の殆どの場面で介護が必要な状況であり、自力で立位を保つことや歩行できる方は少数です。よって、入居者様が安心かつ安全に生活して頂く為には、全ての職員が防災意識を高く持ち、安全に業務を遂行する事が重要です。

望洋の里では、毎年夜間を想定した火災訓練を実施しています。全ての入居者様を職員のみで避難させる事は困難なので、平成元年に地域住民で組織する望洋の里防災協力会(現会員数二十八名)が発足され、火災訓練にも参加いただき、同時に意見交換会も実施して、避難方法の改善に取り組んでいます。

このような、地域住民の協力的体制があることで、入居者様の安全を確保することができ、防災協力会の方々への感謝の気持ちをお忘れず、今後も、地域との協力的体制作りがより一層深められるよう心掛けていきたいと思ひます。



介護老人福祉施設 主任生活相談員

大村 孝一

新人職員紹介（就職日順）

介護老人福祉施設

松上 アンナ・マリア・ラザロ

職 種 介護員（パート）
 入職日 平成二十八年二月二十七日
 生年月日 昭和四十五年一月二日
 出身地 フイリピン
 ご挨拶 月に二回程の出勤で仕事も慣れませんが、頑張ります。



岩崎 昭一

職 種 介護員
 入職日 平成二十八年三月一日
 生年月日 昭和三十三年五月二十七日
 出身地 穎娃町
 ご挨拶 先輩方の指導をいただきながら、入居者様の為に精一杯働きます。



徳重 優子

職 種 介護員
 入職日 平成二十八年三月一日
 生年月日 昭和四十七年四月五日
 出身地 屋久島
 ご挨拶 入居者様やご家族の方に、安心して過ごしていただけて、ますます精一杯頑張ります。



日高 奈穂

職 種 介護員（パート）
 入職日 平成二十八年四月一日
 生年月日 昭和五十八年五月十四日
 出身地 屋久島
 ご挨拶 初めてのことが多くて迷惑をかけますが、よろしくお願ひします。



中村 久代

職 種 看護員（パート）
 入職日 平成二十八年四月一日
 生年月日 昭和四十五年十月十四日
 出身地 鹿児島市
 ご挨拶 十七年ぶりに復職することになりました。宜しくお願ひいたします。



山下 良一

職 種 宿直専門員（パート）
 入職日 平成二十八年四月一日
 生年月日 昭和十九年七月十八日
 出身地 穎娃町
 ご挨拶 施設内の安心、安全の為に一生懸命頑張ります。



通所介護事業所

菊永 梨沙

職 種 介護員（パート）
 入職日 平成二十八年二月十七日
 生年月日 昭和五十九年八月一日
 出身地 穎娃町
 ご挨拶 分からないことばかりですが、頑張ります。よろしくお願ひします。



編集後記

新人職員紹介をご覧いただいたお分かりのように、希望に燃えたフレッシュな職員を多く迎えて、ご利用者が喜んでいただけるよう、事業所全体で心新たにするとともに、高齢者の住みやすい地域を育む仲間を更に募集中です。

求人案内を同封いたしますので、就職をお考えの方、お問い合わせください。

社会福祉法人 更生会 望洋の里

事業案内
 介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）
 短期入所生活介護（含介護予防）
 通所介護（含介護予防）
 訪問介護（含介護予防）
 居宅介護支援



連絡先
 鹿児島県南九州市穎娃町牧之内3776-8・3769-1
 TEL：0993-36-3075・3461
 FAX：0993-36-3076・3461
 メール：bouyou@po3.synapse.ne.jp
 ホームページ：http://www3.synapse.ne.jp/bouyou